

中1 (新中2)	受験 番号		氏名	
-------------	----------	--	----	--

入塾試験サンプル

中1（新中2）

英語

[注意]

1. この「入塾試験サンプル」は、実際の入塾試験よりも問題数を減らしたサンプル版となっています。
2. 実際の入塾試験では、問題によってはやや難易度が高い問題が出題される場合もあります。
3. 実際の入塾試験も、問題冊子と解答用紙は別々に分かれていますので、本番と同じように解答は解答用紙に記入して下さい。

1

次の(1)～(3)の(C)と(D)の関係が、(A)と(B)の関係と同じになるように、(D)の
_____に入るそれぞれ最も適当な1語を書きなさい。

	(A)	(B)	(C)	(D)
(1)	friend	friends	picture	_____
(2)	eat	eats	go	_____
(3)	It is	It's	He is	_____

2

次の(1)～(3)を右の()内の指示に従って書きかえるとき、_____に入る
それぞれ最も適当な1語を書きなさい。

(1) Mari speaks English. (命令文に)

_____ English, Mari.

(2) I go to bed at eleven. (_____部を問う疑問文に)

_____ do you go to bed?

(3) My father has the book. (_____部を問う疑問文に)

_____ has the book?

3

次の、健(Ken)と、交換留学生で日本に来たジェーン(Jane)の対話文を読んで、
あとの問い合わせに答えなさい。

Ken : What food do you like, Jane?

Jane : I like Japanese food.

Ken : Oh, really? Do you often eat Japanese food?

Jane : ①Yes. I often go to a *sushi* restaurant (②) my family. My father
and mother like *sushi* very much. I like *sushi* very much, too.

Ken : ③Me, too. Well, do many people in your country like *sushi*, Jane?

Jane : Yes. *Sushi* is good for ④[we] health. ⑤So *sushi* is very popular in
Canada.

Ken : I see. I know a good *sushi* restaurant in ④[we] city. (⑥) go to
the *sushi* restaurant next week.

Jane : OK.

(1) 下線部①の内容を次のように書き表すとき、()に入るそれぞれ最も適当
な1語を書きなさい。

Yes, I () () Japanese food.

(2) 下線部②が「私の家族といっしょに」という意味になるように、()に
に入る最も適当な1語を書きなさい。

(3) 下線部③の内容を次のように書き表すとき、()に入るそれぞれ最も適
当な1語を書きなさい。

I () () very much, too.

(4) 2か所の④の[]内の we を、どちらの文にも合う共通の形（1語）に直し
て書きなさい。

- (5) 下線部⑤の理由を次のように日本語で書き表すとき、()に入る最も適当な漢字2字を書きなさい。

寿司は () のためにいいから。

- (6) 下線部⑥が「来週、その寿司レストランに行きましょう。」という意味になるように、()に入る最も適当な1語を書きなさい。

4

次の日本語を、4語の英文で書きなさい。ただし、Tokyoで書き終わること。

彼女は東京に住んでいます。

(問題は以上です)

解答

1

- (1) pictures (2) goes (3) He's

2

- (1) Speak (2) What time (3) Who

3

- (1) often eat (2) with (3) like *sushi* (4) our (5) 健康 (6) Let's

4

She lives in Tokyo.

解説

1 (A)と(B)の関係をよく考えましょう。

- (1) friend に対して friends (複数形) なので、picture の複数形 pictures。
- (2) eat に対して eats (3人称単数現在形) なので、go に対しては goes。
- (3) It is に対して It's (短縮形) なので、He is に対しては He's。

2 命令文や疑問文の語順に気を付けて、英文を作る練習をしておきましょう。

3 本文の内容を正確に読むことがポイントです。

- (1) ①Yes が何を示すのか考えましょう。直前の質問がヒントです。
- (2) 「～といっしょに」 =with～
- (3) Me, too. 「私も同じです」 → 私もどう同じなのか考えましょう。
- (4) 直後に名詞が続くので「私たちの」を意味する our にします。
- (5) 下線部⑤は「だから寿司はカナダでとても人気があります」という意味です。直前にその理由があります。
- (6) 「～しましょう」 =Let's～ (動詞の原形)

4 ポイントは次の通りです。

- ・ 彼女→she と訳せること (文頭なので大文字です)。
- ・ 3人称単数現在なので動詞を lives とできること。
- ・ 「(場所) ～に」 の意味を表す in が書されること。

～これから入塾試験を受験されるみなさんへ～

入塾試験と聞いて緊張している人がいるかもしれません。どの問題が出るのか、またはどれくらいの難しさなのか不安に感じる人もいるかもしれません。そこで今回のサンプル問題を是非活用してみてください。実際の試験よりも問題数は少ないですが、サンプル問題を通してどのようなことを準備すれば良いのか分かると思います。何も特別なことをする必要はありません。学校で習ったことを一生懸命復習して試験に備えましょう。必ず力を發揮できるはずです。誉田進学塾で一緒に勉強出来ることを心待ちにしています。

詳細な解説や学習相談については、各校舎スタッフにお気軽にお問い合わせ下さい。